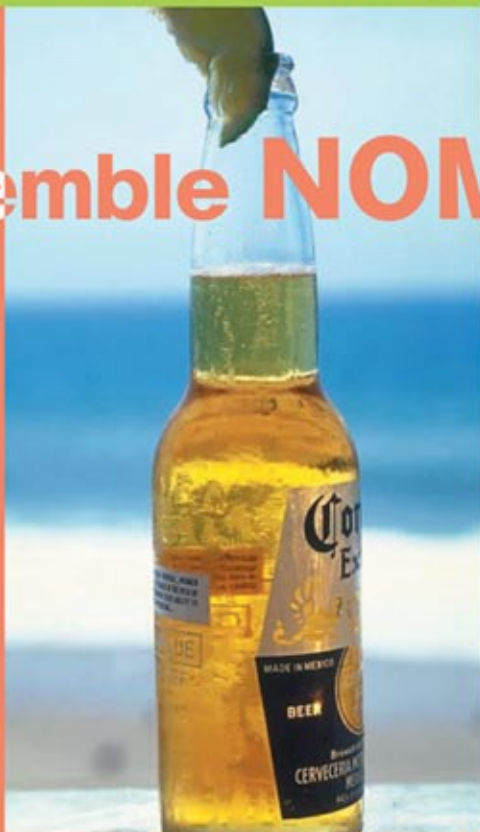


呼び交わす世界Vol.3 現代ラテン世界を行く

Ensemble NOMAD



2010
12/7 Tue

- エベルト・ヴァスケス: 命の証 (2008-09) ~ 世界初演
Hebert Vázquez: Pruebas de Vida
- ロドリゴ・シーガル: ルミノコ (2007)
Rodrigo Sigal: Luminico
- ベネット・カサブランカス: 序奏、カデンツァとアリア (1993)
Benet Casablanca: Introduccion, Cadenza y Aria
- ヴァレリオ・サンニカンドラ: 闇からあなたを守るには (2002)
Valerio Sannicandra: Pour te Sauver de l'Ombre
- ホセ・マヌエル・ロペスロペス: アフリカの風-2台マリンバ版 (1998)
Jose Manuel Lopez Lopez: African Winds - version for 2 marimbas

18:30開場 19:00開演
東京オペラシティ・リサイタルホール



出演者

メンバー: 木ノ協道元 (fl) 菊地秀夫 (cl)
野口千代光 (vn) 花田和加子 (vn)
甲斐史子 (va) 佐藤洋嗣 (cb)
中川賢一 (pf) 穂垣 聡 (pf)
宮本典子 (perc) 佐藤紀雄 (gt/cond)
ゲスト: ホセ・ルイス・カスティヨ (cond)
アレハンドロ・エスクーレ (fl)
ロドリゴ・シーガル (elect)
佐藤秀徳 (tp) 松本卓以 (vc)
相川 輝 (perc)

音 響: 片桐健順
国立音楽大学 楽器製作・音響コース

主 催 / アンサンブル・ノマド <http://www.ensemble-nomad.com/>
後 援 / 在日メキシコ合衆国大使館 
助 成 /  芸術文化振興基金 公益財団法人 ロームミュージックファンデーション

協 賛 /  アサヒビール芸術文化財団 NOMURA FOUNDATION

協 力 / トーキョーワンダーサイト  tokyo wonder site

チケット: 一般 ¥3,000 大学生 ¥2,000 高校生以下 ¥1,000

(就学前のお子様のお同伴・ご来場はご遠慮下さい)

チケットお取り扱い: 東京オペラシティ・チケットセンター

Tel: 03-5353-9999

お問い合わせ・ご予約: キーノート Tel. 0422-44-1165

keynote_music@fol.hi-ho.ne.jp





呼び交わす世界Vol.3 現代ラテン世界を行く

今回取り上げる作品はスペインのバルセロナ、イタリア、メキシコなど

地球を飛びのように届ふ「現代ラテン世界」の音楽を取り上げる。

そこでは、想像を超えるエネルギーとスピードによって

新しい芸術のための破壊と再創造が繰広げられている。

体験するラテン世界の現在に酔う一夜を!!

エベルト・ヴァスケスの作品は、スペインのバスクにある

グッゲンハイム美術館による委嘱作品で

アンサンブル・ノマドのために作曲された。

内容も意欲的なものである。



佐藤紀彦 (gtr・vocal) 本ノ宮成文 (fl) 菊池秀典 (sax) 野口千代矢 (voc)



花岡和加子 (voc) 平塚光子 (voc) 佐藤洋輔 (voc) 中川真一 (gtr)



藤田 隆 (gtr) 宮本典子 (perc) マセル・イス・カスティヨ (bass) アレハンドロ・エスカーレ (tr)



ロドリゴ・シーズル (bass) 佐藤秀徳 (gtr) 松本成以 (voc) 藤田 隆 (perc)

Ensemble NOMAD

1997年、ギタリスト佐藤紀彦の呼びかけによって集まった、数人の個性豊かな演奏家によって結成されたアンサンブル。「NOMAD」(遊牧、漂流)の名にふさわしく、時代やジャンルを超えた幅広いレパートリーを自在に探り上げ、斬新なアイデアやテーマによるプログラムによって独自の世界を表現するアンサンブルとして内外から注目されてきた。2002年度に行なった定期演奏会「ケージとメシアンの間で交わす自然と宇宙に関する世俗音楽」は、大きな反響をよび、サンタリー音楽財団「第2回世俗音楽賞」を受賞した。海外からの招待も多く、2000年オランダの「カウデアムス音楽週間」、2003年ベルギーエテで行なわれた「フェスティバル・アテンボ」、2005年11月パリで行なわれた「フェスティバル・アテンボ」およびイギリスの「ハーダースフィールド現代音楽祭」、2007年にはメキシコの「モレリア音楽祭」、また、2008年10月にはソウルでの「パシフィック・フェスティバル」などに出演。昨秋は、中国の北京首都師範大学、北京中央音楽学院、四川音楽学院で中国人作品を中心としたプログラムを公演を行い、好評を博した。今後もオーストラリア、オランダ、フィンランドなどでの公演を予定している。

2008年の「武蔵野作曲賞」の最終審査会で演奏を担当し、審査委員のスティーフ・プライヒ氏から「次はノマドと一緒に演奏会を開きたい」と絶賛されるなど、国内外の評価は非常に高く、今後の活動から目が離せないアンサンブルである。

CD4、近藤博「樹子」(ALCD-47)、「空の橋」(ALCD-57)、「オリエント・オリエンテーション」(ALCD-67)、石田秀実「神聖な社の限り気を運ぶもの」(ALCD-60)、池田晋一郎「奥の細路」(CMCD-28124)、福士剛夫「花降る森」(CMCD-28126)が発売されている。

東京オペラシティ・リサイタルホール



東京オペラシティ西館3F-25-2
東京オペラシティ・西1F
Tel. 03-5353-0788
東京オペラシティ
東口下車徒歩3分